

たがから書きたいです。  
 ので新聞を書くとまはそのことを思ひ出し  
 内容が伝わらずにその新聞の書き方も  
 のことがよく頭にはいりな新聞の書き方も  
 に分かれていて、ロシアのこと、ウクライナ  
 のライターの戦争のことです。内容がくっか  
 二つ目が新聞にかいていたロシアとり  
 ぞうがあり、文章にあてました。  
 になつていました。写真は内容にあつた  
 読むものが多うみをもつて読むのであつた  
 いと思つていました。とでも読みやす  
 なつたり読む人があつてしまつてもし  
 文字の大きさがバラバラだと字がみにく  
 な文字の大きさがありません。これは  
 や中くらいのもので、小さい文字など  
 リやうくは、いろいろです。大きい文字  
 一つ目が新聞の文字の大きさを写真をか  
 た二つ目が二つあります。  
 私は5月11日の新聞についてみれば





私は、なぜ今だに戦争をしているのかよく  
分らない。誰のためか、争っているのか、い  
たいどうしたいのか分らない。  
一般人を、たくさんまきこんで、大人も子  
供も七くなっているのを、ニュースでもよく  
みかけます。避難しておひえてくらしている  
のがとてもかわいそう。  
はぐたんで自分の目の前で親や子供がせなる  
のは、とても辛いし、この先どうしたらいい  
のか分らないと思う。一体この先とれくら  
いの人がせらなれないといけないのだろう。  
今の時代に、戦争なんて私はありえないと  
思う。長期化していく要素がどんどん強まり  
出口が見えない状況になってきていると思  
う。早く戦争がおさまらないと日本も、原油、  
食料などの値上げにつながり、国民生活へ、  
悪影響がでることか、けんね念とれる。  
この戦争を早くおやちして元の生活が一日  
も早く来る日を願っている。  
この授業を涌して、命の大切さを学んだ。

私は、今回の授業で、ウクライナの戦争がどうすれば終わらすために、私たちに何ができるのか考えました。

今、私たちができることは、SNS等を用いて、ロシア側にウクライナへの侵攻を止め、ように訴えかけることと、ロシアの国民に、ウクライナで今、起きていることを伝えることだと思いました。

それが私たち日本人にできる最善の行為だと考えました。

そして、少し話は変わりますが、ウクライナへの募金に協力することも、ウクライナへの助けにもなると思いましたが、あとは、世界の国々がロシアに抗議すべきだと私は思います。

私は、この戦争が一日でも早く終わること、そして、ウクライナに平和が訪れることを願っています。

わたしは、このせんそうの話を知りて、  
たのは、どうやら、てせんそうをやめられるか  
というは、なしあいの時、友達のいけんをきい  
て、わか、たのは、ちがうとちのせんそうじ  
なく、自分のとちをだいにすると、いうことで  
す。なぜなら、自分のとちを守るほうがよい  
と思いましたが、だから、いろいろ大事にしよ  
うと思つた。

私がいんしやうに残<sup>る</sup>ている事は戦争の

話<sup>はなし</sup>です。

た<sup>い</sup>い<sup>ふ</sup>昔から戦争が多<sup>く</sup>され<sup>て</sup>いた事<sup>が</sup>分

か<sup>つ</sup>た。

戦争を<sup>や</sup>める<sup>た</sup>め<sup>に</sup>は、話し合<sup>い</sup>て<sup>は</sup>ら<sup>い</sup>

い<sup>と</sup>思<sup>い</sup>た。

た<sup>い</sup>。

話<sup>はなし</sup>し合<sup>い</sup>て<sup>は</sup>ら<sup>い</sup>



私は、5月10日火曜日の六時間に、新聞を作  
つてゐる方にきてもらつて、ウクライナとロシ  
アとの戦争の話をしてもらいました。  
フエイク動画などをしえてもらつた。  
ました。  
自分たちでできると思つた事は、もうち。  
としたら、18さいです。18さいになつた  
選挙に行たいと思つています。  
将軍の感想は、新聞を使うのは、たいへんた  
と思ひました。  
これかほも、新聞使ひをがんばつてもういた  
いと思ひました。



前日は梅香中学校にお越しいただき本当にありがとうございました。授業とてもわかりやすかったです。

授業では新聞の信憑性や位置など重要なことはわかり教えていただきました。

戦争のことは最近どのようなことがわかりやすく本当に良かったです。ワクライナがどれほど大変な状況なのかよくわかりました。他の国にもえいきょうしているのがわかりました。戦争についてほくたちができることほ金したりすることです。少しでも戦争が終わることをいっています。

私は ウクライナとロシアの戦争について  
 の記事を見て思いました。ことがあります。  
 それは、戦争はいっおきてもおかしくない  
 とハウことです。私は、最初ウクライナとロ  
 シアの戦争についてあまり興味がありません  
 でした。ですが、ウクライナとロシアの戦争  
 について記者さんが教えてくれたおかげで  
 少し興味がおきました。なので、私はウク  
 ライナとロシアの戦争についていろいろ調  
 べてみました。調べてみると、ロシアがウク  
 ライナ相手に戦争を始めたことや、ウクライ  
 ナの街がミサイルなどで壊されたり、一般市  
 民の犠牲者がでていっていることなどいろい  
 ろなことを知ることができました。  
 そんないろいろな情報を知って、今、私  
 たちはできることを考えました。私が考えた  
 は、自分や目の前にいる人を大事にしなが  
 ら、時間を過ぎすこと、ということ、ウク  
 ライナとロシアの戦争について記事を読ん  
 だり調べたりして、戦争がおきてもおかし  
 くない、戦争が起きてもおかしくない、と





私は、網羅性、一貫性、信頼性を学ば  
 したが、よく分かりませんでした。新聞の事  
 も多分おしえてもらいました。音楽をつか  
 った分、かりやすく説明してくれました。この  
 授業で私は新聞は、せいかくな事が書か  
 れていゝる事がわかりました。あと、戦争にた  
 いして、自分が今でやる事は、仲よくしたら  
 いゝと心にいます。皆が仲よくする事で、大  
 人の生活が豊になると思っています。戦争を  
 してゐると、生活環境が、変わりご飯が食べ  
 なくなったり、病気がなったりする人がいるか  
 らです。平和にまごすために、一人一人の協  
 力が、必要だと言つ事です。





ロシアとウクライナの戦争がもしかしたならば  
自分達の国日本にまで広がるのかもしれないが  
いと考えたら信じられませんか。  
現にウクライナとロシアが争っているのだが  
らウクライナだけではなく、ウクライナのとな  
りの国や、ウクライナから近い国、ウクラ  
イナに寄付している国までもが被害を受ける  
ことは少ないかもしれませんが、あるんじゃない  
ないかと私は思います。

ウクライナでは現在約二万人程が無残にも  
お亡くなりなられていると聞き、戦争が早く  
終戦してほしいと思います。

私は戦争についてこう考え、学びました。  
戦争をしても後悔や悲劇しか残らないと。  
残るものは少ないけど失うものは数えきれな  
い程あるということを学びました。

ぼくは、ウーラインとロシアの戦争はついに  
終わったことが何個かあります。  
まず、一つ目は、なんで二人は戦争が始ま  
ったのが疑問です。ぼくは、なぜ始まったの  
か調べたことがないので分かりませんが、だいた  
いグリーンチンが怒って戦争が始まったと思っ  
ています。

次に、二つ目は、戦争を終わらせるには、  
ロシアは、みんなから批判を受けられるの  
ではないかと、ロシアもたおしてロシアがこちら  
し、終わらせた方がいいと思います。

最後に、世界には、富しい国や苦しい国  
戦争して、国がなくなります。そういう国をな  
くすためには、世界全体がぼくやオランダ、  
アフリカ、世界が安全で平和な国にならな  
いといふことが、世界が安全で平和な国になら  
ないといふことです。

私は新聞記者の人が来てくださると聞いて  
とやぐらゝの時間がかかるかやどんな感じで  
取材しているのがや新聞をつくるのは大変が  
などを教えてくださるのかなと思つて少しだ  
けワクワクしていたけれどかんちがひしてい  
ました。

私は情報を得るために新聞ではなく、た  
でニヨリスを見て情報を得ているので難しそ  
うだなと思ひました。だけと見出しを見て興  
味がある所を読めばいいと教えてくださりま  
した。それとウクライナとロシアの戦争の話  
もくわしく聞いたり、下ラウ戦争の写真があ  
んまり知らない争いの写真があつて改めて戦  
争のこわさを知りました。もう亡くなつた人  
だけと聞いたことがある人の物前がててきて  
その人の名曲が流れてきてとんな人だ。たの  
かなと興味がありました。

今まではすとテレビでニヨリスを見てい  
たけれど、新聞記者の人が来てくださるにお  
かげで新聞も読んでおよぶかほと思ひました。

私は、戦争などの話を聞いて、戦争はして  
てもこわいなと思ていました。今、ウクライナとロシアで戦争が始まっています。新聞には、ほとんどウクライナとロシアの戦争のことばかりです。でも、市民たちは、がんばってたたげています。でも、ロシアの中でも、戦争に反対している人もたくさんいます。うそのじょうほうがある人もたくさんいます。ネットでも流れているそうです。ロシアの人は、ほんとうの事だよなどを流してくれています。ロシアや、ウクライナから、ゆ入している物が、ゆ入できなくなると、その物が、値段がたかくなると、しまいました。たとえば、ロシアがソリン、原油などで、この戦争は、日本にも関係のあるものです。このロシアとウクライナの戦争を終わらせろために、私たちは日本ができることは何なのか。新聞にも、いろいろな記事が、早く戦争が、終わって

私は戦争のことを書いてくる時に気付いた  
 ことの印象に残っている二つのことを書きた  
 いと思えます  
 まあ一つ目は最新の方にくはれた新聞のこ  
 とです。新聞は二枚くはられて一枚目は色  
 無しで二枚目は色付でした。そしてその二  
 枚の新聞を見て思った。二枚目の色付  
 き新聞の方がとても見やすいなと思いました  
 色があるがぬいがかでこんたにも変わるのか  
 とすごく印象に残っています  
 次に二つ目は前に立たた人がどうやら  
 たら戦争を止めるか、と、回りの人と話あ  
 った日はいい、と言いました。そして相談タ  
 ンが終わ  
 しあつていいました。そして相談タ  
 ンが終わ  
 り前に立たた方が生徒にどんな意見が  
 であたかきいていたとそこにメモしたのも  
 をとっていたのがすごく印象深くおもしろま  
 した。

私はこの学習をを水して戦争への気持ち  
 少し変わ水たと思えました。

ぼくは、新聞をおんだ事は、少ないです。  
ですが、この授業を通して新聞にきょうみを  
もつことができました。その理由は、2つあ  
ります。  
一つ目は、新聞は、おもしろかった事は、  
テレビのニュースでは流れない事は、全部新  
聞にのこっている事が、おもしろい事です。  
二つ目は、新聞の特ちょうです。もうかせ  
りやしんらいつせいがいちらんせいなど新聞に  
は、読む人にあかりやすいいところがいいます。  
最後は、戦争は、なくなっほしいことで  
す。

私は戦争に反対です。ロシアとウクライナの戦争により、何万個の命がとられてい  
らです。ウクライナは、一時的にやられ、食料もなく、苦しんでいます。私たちは食べ物を好  
き嫌いいし食品ロスしてしまいます。これからは、  
できるだけ好き嫌いせずに食べようと思  
います。  
戦争が始まった理由はわからなけれど、  
ロシア、ウクライナ、他の国々の安全を願  
います。

ほくは、戦争はきらいです。  
みなさんもきらいな人が多いと思います。がね  
きらいな理由は、よくあります。

理由は、死者をくなくなる人が出るからです。

ほくは、なぜ戦争をするのかわかりません。

今、現在ロシアとウクライナが戦争をして  
います。そして無罪の何もしない赤ちゃん  
子ども、大人が次々にころさています。

ほくは、そのニュースを見ておどろきました。  
た。それは、赤ちゃんの頭に何かがかささり、  
たくなっていたニュースです。ほくは心がけ  
たしかなしいです。

ほくには、戦争をやめたいかやめさせられ  
ません。なのでほくは、ロシアに行くと  
たまにぼんじます。

理由は戦争で死にそうなる人を助けたいからで  
す。

この気持ちやウクライナ民、全員に伝わら  
なければ、死者が出ないことを願っています。

ミ好士さん、今回は神戸新聞からお忙しい中、  
 来てくださってありがとうございます。  
 実は私は、新聞は見なかったことかあるのですが、  
 読んだことが一度もなかった。なので、今回のこ  
 とでとても勉強になりました。本当にありがとうございます。  
 そうごさいいます。今回、資料でもらった新聞  
 を見て、ウケライナ戦争のことが予想よりも  
 多く取り上げられていて少しおどろきました。  
 テレビなどでウケライナのことを取り上げ  
 られていて毎日、不安な気持ちになっていま  
 す。一日でもはたかく戦争が終結するよう  
 心がかりの、と思います。そして今回、ミ好士  
 さんがおっしゃった、平和のために自分達が  
 できることを考えてみた結果、私は友達か  
 家族を大切にしたいと思っています。いつまでも明るく楽し  
 く暮らしていきなすと思いました。